かや たかゆきの ほうれんそう

愛川町議会議員

第2号

かや たかゆきは顔の見える政治を心がけ、愛川町議会での活動報告（ほう）、後援会活動の連絡（れん）、暮らしで困った事を相談（そう）のできる広報誌をお届け致します。

６月議会にて、中小企業・商店・飲食店を守る一般質問を致しました！

かや たかゆきは、①様々なボランティア活動の経験者②今回の選挙では唯一の新人議員として今までの型にとらわれない政治③地域に根差した仕事をしている３つの立場として、責任と使命を持って「愛のあるまちづくり」を行います。そして、議員は町のクリエーターであると考えます。町の未来図を想像し、夢を描き、実行に移していくものであります。その為には困難な事もあるかもしれませんが、出来ない理由を並べるより、出来る理由を追い求めていきながら、選挙公約で掲げた政策を実現する為に一般質問を行って参ります。今回は、新型コロナウイルス感染症の影響で大打撃を受けている中小企業や商店、飲食店、個人事業主の皆様の為に、これからのウィズコロナ・アフターコロナで経営が厳しくなる事が想定されるので、スピード感をもって町が主軸となり町全体の商業の活性化を図り、町の経済を早急に回していく必要性がある為、6月4日の議会にて３つの一般質問を致しました。

①商店や飲食店を守ろう！　現在、愛川町には１１００の中小企業や商店、個人事業主の会社があります。町の商店や飲食店は、町の活性化や雇用の創出、まちづくりへの協力、コミュニケーションの場、財源の確保など町にとって必要不可欠な存在です。町を活気を活気づけるには町民とふれあいの多い商店や飲食店を元気づける事だと考えます。今、飲食店はテイクアウトや出前などを積極的に取り入れたりと生き残りをかけて頑張っています。そして多くの町民の皆様も飲食店を助けるためにお弁当等を購入しています。しかし現在ではそのテイクアウトや出前情報は、それぞれの商店や団体が個別で発信をしているので、どのエリアで、どんなお店がどのような物を売っているのがわかりません。そこで私は様々な商店や飲食店に伺って現状を聞き、そして今までの経験を踏まえて、商店や飲食店を守る要望を致しました！それは愛川町全体の飲食店や小売業等の情報をエリアや職種で取りまとめたもので、その全てのお店でスタンプラリー的な物を行い、例えば5店舗で買物したら町から1000円の商品券が貰えて、また商店などで使える。そして商店や飲食店などにもお客様１人来店で町から200円が貰えるような仕組みにすると、町民には商品にお得感も出て購買威力が沸き、商店や飲食店も新規顧客の獲得などに意欲も沸いて活気づきます。そして、この事業を町が単独でやるよりも、企業・商店・飲食・協力団体の全ての情報を持っている愛甲商工会に付託+協力をすることにより、良いアイデアがスピード感をもって行え、町全体の参加店で行えて素晴らしい事業を行い、経済回復に繋げます。

②お祭りやイベントなどの中止で使われない予算をコロナ対策に！

４月から令和２年度が始まりましたが、その中で４月～８月まで（予定）のお祭りやイベントが中止となりました。当初お祭りなどに予算組みしたお金は未執行となっています。この使われていない予算をコロナ対策の事業に充てて、中小企業から商店や飲食店などを守れるように補填出来ないかを要望しました。しかし来年度の税収が減収予想なので、今回の守る事業に使うのは厳しそうです。ですが事業をするためには財源をどこからか見つけなくてはいけません。そこで・・・

③いのちを守る基金の有効活用を！　（詳細は下記の欄にてご覧ください）

いのちを守る基金は、感染症対策だけに特化した基金で３１００万円を予算組しました。これは国からの特別定額給付金などを町に募金してもらえる受け皿となる基金です。この基金は経済対策にも使われる用途となっているので、この基金を財源にして私が要望した商店や飲食店を守り、愛川町全体の経済を回す事業に使ってもらえるように強く要望しました。この結果は9月末の第3号でお知らせします。

・愛川町独自の支援策　・交付金などの申請方法　・いのちを守る基金の創設について

愛川町には約10億円ほどの財政調整基金という貯金があり、約60億円ほどの借金があります。借金といっても大きな建物などを建てたローンみたいな物です。そして毎年一年間の収支では、貯金をしながらも少しずつ借金を返済できるキャッシュフローとなっています。そんな中、愛川町ではその貯金の中から2億4500万円を切り崩し、町民の皆様の生活を守る為に緊急支援事業という対策を致しました。この支援は他の市町村の中でも手厚い支援であります。これは、今まで努力を積み重ねてきた町政運営や町民の皆様のまちづくりへのご協力や努力の賜物だと思います。心より感謝を申し上げます。そこで、町独自の支援策を用意しましたので、当てはまるものがありましたら、是非ご利用ください。申請方法など不明な点がありましたら、かや たかゆき（09036959357）までご連絡ください。※詳しくは裏面の支援策をご覧ください

●町民の生活を守るの支援として、ひとり世帯への支援・準要保護世帯への支援・水道基本料金の減額・国民健康保険料や介護保険料の減免などがあります。そして学校に行けずストレスが溜まる小中学生に対し「笑顔の花プロジェクト」としてお花で心を癒してもらう為に、小中学生にお花をプレゼントしました。この事は、各種新聞・神奈川テレビでも大きく掲載されました。

●町内事業者の営みを守る事業として、３月～５月までのいずれかの月が前年比－３０％以下の売り上げの企業や事業者に対して２０万円が給付されます。これは国の－５０％以下に満たない条件の企業を助ける手厚い事業です。（受付開始中　相談窓口も役場４階に開設しました。担当課：商工観光課）

●いのちを守る基金の創立は、新型コロナウイルス感染症対策のみに使われる基金で、国からの定額給付金の寄付の窓口であったり、一般からの受付窓口になります。少額でもよいので、多くの人が募金できる雰囲気を愛川町全体で作り「オール愛川町」で、皆で助け合い、この困難を乗り切れれば良いと思います。是非、みんなの力でこの困難を乗り切って行きましょう！！

（受付窓口は愛川町役場１階受付窓口・レディースプラザ・ラビンプラザとなります）

頑張ろう愛川町

顔の見える政治を目指して！

当選して約8か月が経ち、毎日色々と学びながら新鮮な気持ちで活動しています。タイトルにもあるように、私は顔の見える政治を心がけ、町民の皆様に身近に感じて頂ける議員でありたいと心掛けてます。町民皆様の政治への意識が上がる事が愛川町を素晴らしい町にする事だと考えます。まだまだ上手に活動を伝えられていませんが、日々精進を重ね、町民の皆様に楽しみながら読んで頂けるように「愛のあるまちづくり」を全力で頑張って参ります。そして皆様に顔が見えるように毎週火曜日の７：３０～８：３０まで一本松交差点にて朝のご挨拶をしていますので、是非、お気軽に声をかけてください.（緊急事態宣言中は除く）

愛川町の最新情報

町内の感染者の詳細

10代　女性1名　（5月２６日現在）
20代　男性1名
40代　男性1名
60代　男性1名　女性1名
70代　男性1名　女性1名
合計7名 地域・完治などの詳細は不明です。

小中学校の子ども情報

小学校で中学校の給食を作る小中学校による親子式学校給食ですが、８月の夏休み期間（予定）に給食室などの工事を行い、９月からの運営を予定通り行って参ります。これで中学校でも暖かくて美味しい給食が食べられます♪

GIGAスクール始まります

GIGAスクール構想は、全国の義務教育を受ける児童生徒に1人1台の学習者用PC等で勉強をすることです。。愛川町も環境の整備を進めるためにWi-Fiの環境整備を今年末に取り組み、その後、PCなどを早急に準備する予定です。

田代運動公園にスケートパーク誕生

公園の河川側にスケートパークが来年の２月頃（予定）にオープンします。スケートボードは近年の若者に人気のあるスポーツであり、東京オリンピックの競技にもなりました。愛川町からオリンピック選手が出ると良いですね

コロナ便乗詐欺に注意しましょう

かや たかゆきの活動報告　1月～6月

消防出初め式にて、愛川町消防団支援隊の隊員として行進を行い、観客の方々にお配りするお汁粉に入れるお餅をつかせて頂きました。消防団時代から消防出初め式には、26年間参加してます。

二井坂区自治会の関係団体である壮友会 主催のどんど焼きに参加して無病息災を祈願しました。私自身も壮友会の会員で前日の準備から行い、当日は二井坂の子ども達を始め、多くの人達で賑わいました。これからも文化の継承を大切にしていきます

愛川町社会教育委員として、厚木市で開催された研修会に参加しました。世界中のセーフコミュニティティー認証のまちについて学びました。地域住民の意識向上で安心・安全なまちづくりをすると共に、地域のみんなで子ども達を成長させていくことの重要さを学びました。

会派「あいかわの聲」にて岐阜県各務原市（DIY型空き家リノベション事業）・郡上市（鳥獣被害防止計画）・静岡県豊橋市（こども若者総合相談支援センター）に視察に行きました。現地の職員や議員さんの生の声や苦労話、アドバイスが聞けて勉強になり、この事を今後の町政に反映していきます。

あいちゃん商店会まつりの総合司会を行いました。イベントを数多く経験している役目として、総合演出を行い、愛川町で活動するタレントさんや団体に演技を披露して頂き、お客様の笑顔を沢山頂きました♪

愛川町子ども会連絡協議会の理事として研修会なども行っています。愛川町青少年指導員としてもジュニアリーダー達と関わらせて頂いています。子ども達の育成に向けて、指導員・愛子連・議員として全力で頑張って参ります！

愛甲商工会青年部の委員長として創立５０周年記念事業を行いました。記念事業で愛甲郡の小学生にマスコットキャラクターの絵の公募を行い、選ばれて誕生した「ビバ課長」との記念撮影です。

感染症の関係で飲食店や商店が大打撃となり、テイクアウトの販売に力を入れて頑張っているお店に伺い、現場の声や要望を聞いてきました。そして企業や商店などにも電話やメールなどをして３００件を超える意見と要望を聞き、その要望を一般質問しました！

愛川町へ要望中 ～暮らしでお困りならご相談ください～

愛川町の暮らしでお困りなことや要望がありましたら、何でもかや たかゆきにご相談ください！内容をお聞きして、町の担当課とかやたかゆきが話し合い、解決に向けて迅速・全力で取り組んでまいります！！

現在の要望（まだまだたくさんの要望がありますが順次記載）

①中津太田の交差点の歩行者用信号の設置について

内陸工業団地の入り口でトラックなどの交通量が多い交差点ですが、歩行者用の信号がない為に、事故が起きて危険という声が多く、愛川町から厚木警察署に要望しています。

②若宮グランドの整備について

二井坂区と半縄区が管理している若宮グランドが凹凸や石などが多く、スポーツに支障があるので整備の要望でした。今回は主の利用団体と行政区が共に整備を行い、それでも直らない場合は町に予算の要望をしていく形となりました。

連絡先：かや たかゆき　０９０－３６９５－９３５７

祝 実現　議員は町を動かせる！

昨年の１２月議会にて、当選後初めて行った一般質問で、愛川町健康ポイント事業とあいちゃん商店会の連携について質問を致しました。本年度より、健康ポイントの特典が「あいちゃん商店会」の会員店で使える商品券３０００円券などが特典として当たります！ 従来の特典は血圧計などがありましたが、より愛川町の経済効果を高めることと、なによりも町民の皆様の健康寿命を延伸するには楽しみをもって、検診や運動、イベントに参加をして頂きたい想いで一般質問を致しました。自分の一般質問が形となって町政に活かされて、議員として町を動かせることを実感しました。是非、健康ポイントを貯めて、あいちゃん商店会の商品券でお買い物をしてください。

ＳＮＳでも情報発信！

かやたかゆきの政治活動や愛川町の暮らしに関する事、愛川町議会の事を日々リアルタイムに発信しています。公式ホームページやフェイスブック・インスタグラム・ツイッターの各種SNSでも情報発信をしていますので、是非ご覧ください。

右のQRコードにてGO！

新型コロナウイルス感染症の各種支援のご案内

国

くらしとしごとの支援策　官邸公式ホームページ

国による支援策です。分かりやすく気になるキーワードごとに個人の暮らしに関するすべてと、事業者の給付金や融資、免除など詳しく説明してあります。

県

神奈川県公式ホームページ

県により支援策です。県営水道料金１０％減や納税猶予などを中心に、生活困窮者への暮らしの窓口開設をしています。生活支援総合相談窓口　045-312-1867

町

愛川町独自の支援策

←町民や世帯に対しての支援

電話046-281-2111（代表）

事業の営みの支援→

かや たかゆきの政治理念

愛川町に生まれた子ども達が、沢山の地域の方々と愛を持って触れ合いながら成長し「大人になっても生まれ育った愛川町で仕事をしたい」「結婚しても自分の子どもを愛川町で育てたい」と思えるような地域愛醸成の環境整備をします。その為には愛川町で仕事が出来るよう商・工・農を充実させて地域経済のボトムアップを図り、雇用を促進し「やりがい」のある地域に根差した仕事が出来るように質の向上を目指します。そして定年後も、地域コミュニティや子ども達とのふれあいを通じ、健康寿命を延ばして幸せな人生を送れるような、豊な社会を創造していきます。さらに、町民のボランティア意識を向上させ、みんなで自分達の「まち」を良くしようと思う人達の輪を広げ、愛川町の夢と希望を次世代に繋げていきます。

心豊かな子育てから始まり、地域愛を持った教育、そして生きがいを持った仕事をして、老後は健康で地域や子ども達の為に生きていける、０歳から１００歳までの循環型社会の「愛のあるまちづくり」を目指します。

ボランティア歴

茅　孝之　46歳　無所属

愛川町消防団第3分団第3部	元部長
（公社）厚木青年会議所	第46代理事長
あいちゃん商店会	初代会長
二井坂区自治会	元 庶務
愛甲商工会青年部	元委員長
愛川町消防団支援隊	隊員
愛川町社会教育委員	委員
愛川町子ども会連絡協議会	理事
愛川町青少年指導員	指導員
中津小学校子ども会連絡協議会	理事
中津中央商店会	元 会長
愛川町消防団3分団3部 ＯＢ会	会長
県立愛川高校 明日楓会	元 運営委員
あいかわ町災害ボランティアネットワーク	賛助会員
ＮＰＯ法人 防犯パトロール ブルーライン	賛助会員
座間自衛隊愛川協力会	会員

編集後記

新型コロナウイルス感染症の影響で多くの町民の方が不安な日々をお過ごしだと思います。まだまだ厳しい状態が続きますが、終息に向かうには、これからが踏ん張り所だと思います。町民の皆様、そして企業や商店、飲食店の皆様の生活を第一に考え、スピード感をもって行動できる議員でいたいと思います。ほうれんそうは、まだまだ未熟なところが多いです。

是非、こんな情報があると良い！とか、こんなコーナーがあると良い！などがありましたら、ご連絡頂ければと思います。これからも町民の皆様が楽しく読んで頂けるように全力で作って参ります！

第3号は9月末にお届け致します。

発　行　日：２０２０年６月５日　　第2号　討議資料

編集・発行：かや たかゆき後援会

連　絡　先：愛川町中津３５５２

℡090-3695-9357　Fax 046-286-7872　Mail takayuki@8744.co.jp

愛のあるまちづくり